

IEC トーマス・エジソン賞及び1906賞の概要並びに受賞者

1. 概要

(1) トーマス・エジソン賞

特に技術専門委員会(TC)分科委員会(SC)の幹事・議長やTC/SCや認証システムの運営に焦点を当て、当該分野での多大な貢献・業績を挙げた個人に対して表彰される。2009年に創設され、毎年最大9名が表彰される。

(2) 1906賞

電気・電子技術の標準化及びその関連活動への多大な貢献・業績を称えるため、専門家(個人)に対して表彰される。2004年に創設されている。今年の表彰者は全世界で193名。なお、1906年は、IECの設立年である。

2. 受賞者

(1) トーマス・エジソン賞

由雄 淳一(よしお じゅんいち)氏
株式会社 パイオニア

【主な功績】

TC100(オーディオ・ビデオ・マルチメディアシステム及び機器)の幹事を務め、これまで22年間に渡り30以上の規格開発に携わり、TCの活動に多大な貢献。

中でもIEC60598(規格名称)シリーズはHDMI等様々なオーディオ伝送に係る基礎仕様として、世界中で広く使用されている。

(2) 1906賞

別表のとおり